

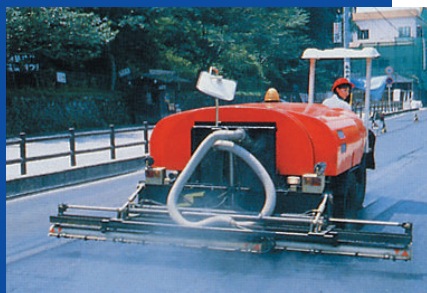


SEKITOKYU  
KOGYO

●アスファルト舗装の強制冷却機

# パワークーラー

P O W E R C O O L E R



アスファルト舗装は施工の際、舗装体が一定温度以下になるまで養生（冷却）する必要があります。また一方では、工事による交通渋滞を少しでも早く解消する事も重要なポイントとなります。

この問題を解決するために開発したパワークーラーは、霧（ミスト）と風（エアジェット）で効率よく舗装体を冷却し、養生時間を大幅に短縮することにより、渋滞の緩和と初期わだち掘れの減少を実現する画期的な精鋭機です。

## 特長

- 操作が容易で、疲れも少なく楽に運転ができます。

HST（油圧）駆動で、作業速度は無段階に微調整できます。操作が簡単なので、疲れも少なく、楽に運転することができます。



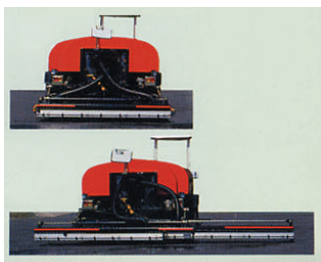
- 車体が軽く、オーバーコンパクションが発生しません。

FRP（強化プラスチック）を使って車体の軽量化を図ると共に、後輪をダブルタイヤとし、タンク内満水（1トン）時も接地圧は、 $3.2\text{kg}/\text{cm}^2$ とタイヤローラの約1/2なので、オーバーコンパクション（過度の締め固め）が発生することがありません。



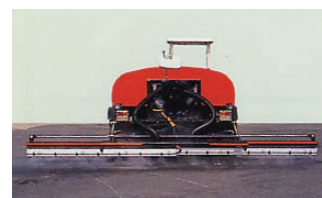
- 水の散布量が調整でき、効率のよい冷却効果が得られます。

微細なミストとエアジェットにより、効率のよい冷却効果を得ることができます。また環境条件により、水の散布量を調整した最適な作業が可能です。道路幅に合わせた作業幅（2～4m）の調整も可能です。

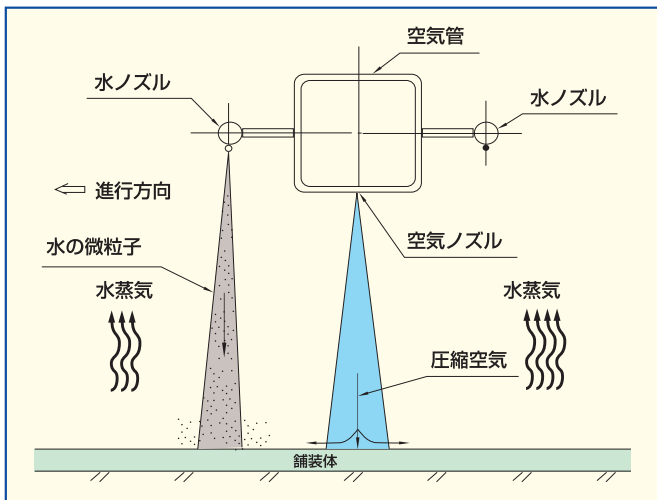


- 水切りが可能で、2層、3層舗装施工を効率よく行うことができます。

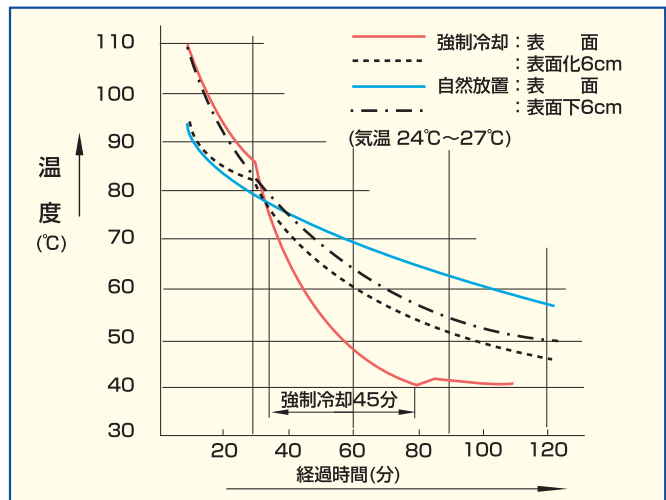
強力なエアジェットで残留水の水きりも可能なので、2層、3層舗装施工にも効率よく対応できます。



## 強制冷却の概要図



## 実施データ例



## 基準仕様

●性能		
車両速度	高速	0~15km/h
	低速	0~5km/h
最小旋回半径		5.0m
●エンジン		
名称	いすゞ 4JB1	
形式	水冷4サイクル直噴式	
総排気量	2,771c.c.	
最高出力	67PS/3,000rpm	
最高トルク	17.5kg・m/2,000rpm	
●変速機		
副変速機	高・低速2段常時かみ合式	
●駆動形式		
駆動形式	HST駆動方式	
●タイヤ		
前輪	2-9.5/65-15 6PR	
後輪	4-9.5/65-15 6PR	
●寸法		
全長	4,450mm	
全幅	2,010mm	
全高	2,040mm	
ホイールベース	1,900mm	
トレッド 前/後	1,410/1,400mm	
最低地上高	175mm	
●重量		
車両重量	2,300kg	
水タンク容量	1,000L	
車両総重量	3,300kg	
●その他		
ステアリング	パワーステアリング付	
燃料タンク	軽油 40L	
バッテリー	12V-95D31R	
作業幅	2~4m	
水ポンプ吐出量	4~7L/min	
送風機吐出量	10m <sup>3</sup> /min	

